

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

	コード	名 称	会計	コード	名 称
事業名	828	東海自然歩道管理経費	01	01	一般会計
基本施策	44	資源ともてなしの心を活かし、観光を振興する	07	07	商工費
			01	01	商工費
			03	03	観光費
担当部課名	阿山産業建設課		102	102	観光施設維持管理事業
作成者氏名	服部 伊久夫	連絡先	02	02	東海自然歩道管理経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	県が設置した東海自然歩道	施設を適切に管理し、安全で快適に利用できる状態になる
本年度事業内容	三重県から委託を受け、5.4kmの管理を実施する。内容は、区間のパトロール及び草刈作業で関係区に業務を委託する。	
運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先: 関係区)	根拠法令・要綱等
市内の類似施設	三重県との東海自然歩道維持管理委託契約書	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	265	259	259
	委託料	253	253	253
	その他	12	6	6
	合計(A+B)	985	979	979
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金	259	259	259
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	726	720	720
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
パトロール回数	回	11	11	11			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
パトロール回数	東海自然歩道の状態を把握するため	回	11 (目標)	11	11
			(目標)		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

老朽化が進んだ看板等については、修繕をする必要がある。

評価	必要性	4	通行の安全を図り、維持修繕を実施し、維持管理をする。	総合評価
	有効性	3		
	達成度	3		
	効率性	3		
				A